

令和7年度 山北小学校教育基本構想

- ・日本国憲法・教育基本法・学校教育法
- ・くまもと新時代教育大綱
- ・第4期熊本県教育振興基本計画
- ・「熊本の学び」推進プラン
- ・熊本県教育庁各課取組の方向
- ・玉名教育事務所教育指導の重点
- ・玉東町教育目標

校訓 「かしこく なかよく 元気よく」

教育目標
心豊かで たくましい児童の育成
～ やさしい子 考える子 がんばる子 ～

本校の教育課題

- ・確かな学力の育成に向けた授業改善
- ・主体的な児童の育成
- ・人権教育の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・不登校傾向児童への支援
- ・登下校時の安全指導の徹底

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
【子どもの幸せが満ちた学校】 ◇児童と職員の笑顔あふれる学校 ◇環境が整い温もりのある学校 ◇保護者、地域とともに歩む学校	【前向きに取り組む児童】 ◇自ら学び、考え、行動する子ども ◇思いやりのある、心温かい子ども ◇健康な体と強い心で粘り強くがんばる子ども	【子どもと成長を喜ぶ教職員】 ◇専門職としての使命感と情熱を持ち続ける教職員 ◇一人一人の児童を理解し、温かく寄り添う教職員 ◇児童や保護者、地域に愛される教職員

育てたい資質能力

主体的行動力 共感力 やり抜く力

本年度の重点実践事項

確かな学び 【考える子】	豊かな心 【やさしい子】	健やかな体 【がんばる子】
① 児童の学習状況の把握 ・諸調査等の結果分析及び活用 ・毎時間における学習定着の把握 ② 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ・目標提示から振り返りまで完結する、わくわく感、達成感のある授業実践 ・教科の本質をとらえた対話的で深い学びのある学習展開 ・個に応じた指導の工夫改善 ③ 家庭学習の充実 ・学年に応じた家庭学習時間と内容の設定 ・家庭学習の習慣化と定着化(タブレット活用) ・読書活動の推進 ④ 特別支援教育の充実 ・一人一人の教育的ニーズを踏まえた支援の充実 ・ユニバーサルデザインの授業づくり ・ICTの効果的な活用	① 人権尊重の視点に立った教育の推進 ・集団、なかまづくり(人権教育の日常化) ・適正な言語環境の構築 ・教育相談の充実 ② 道徳教育の充実 ・考え、話し合う道徳教育の充実 ・「熊本の心」「つなぐ」の活用 ③ 自主的・実践的態度を養う特別活動等の展開 ・児童会活動の充実 ・心を豊かにする体験活動の充実 ・清掃活動の充実 ④ 共感的理解にたった生徒指導の充実 ・いじめや不登校の未然防止、早期発見 ・早期対応 ・「心の居場所」づくりの推進 ・組織体で動く生徒指導	① 安全教育の推進 ・自他の生命尊重の態度の育成 ・登下校、日常生活での安全指導の徹底 ・避難訓練等による危険予測、回避力の定着 ② 健康教育の充実 ・疾病予防の意識化と実践 ・健康管理能力の育成 ・歯科保健指導の充実 ③ 教科体育と体力向上の取組みの充実 ・系統性を考慮した体育指導の工夫改善 ・新体力テストの分析と活用 ・外遊びの奨励 ④ 食に関する指導の充実 ・給食指導の充実 ・家庭と連携した食育の充実

学校経営の基本方針

- ① 人権尊重の教育に徹し、児童が安心して学べる教育環境を創造し、温もりのある学校作りを推進する。
- ② 全職員が主体的に研究と修養に努め、相互の理解と信頼を高めながら、組織体としての学校の機能を発揮する。
- ③ 全職員の力を結集させ、教育活動を通して望ましい変容を追求し、児童・保護者・地域からの信頼を得る。

地域とともにある学校

- 地域から信頼される学校づくりの推進
- 地域の特色を生かした創意ある教育活動の推進
- 防犯・防災対策の強化

人権尊重の精神に立った学校

- 安全を最優先し、安心して学べる環境をつくる
- 児童の可能性を引き出し、未来へとつなぐ教育を提供する
- 豊かな人間関係を育み、社会で生きる力を育てる